

山形県の高校生等への 修学支援に関する状況

平成29年5月18日(木)

山形県

- 1 山形県の高等学校等を取り巻く状況
- 2 高校生等の教育費負担軽減に関する
取組の状況
- 3 就学支援金制度改正の影響

1 山形県の高等学校等を取り巻く状況

(1) 学校数

- ・ 公立学校数は平成24年度から統合再編が進み、逡減。

平成24年度…酒田商業＋酒田工業＋酒田北＋市立酒田中央
→ 酒田光陵

平成26年度…村山農業＋東根工業 → 村山産業

- ・ 私立学校数はここ近年、変動なし。

【学校数の年次推移】

(単位:校)

	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
公立	53	53	53	49	48	47	47	47
	(77.9%)	(77.9%)	(77.9%)	(76.6%)	(76.2%)	(75.8%)	(75.8%)	(75.8%)
私立	15	15	15	15	15	15	15	15
	(22.1%)	(22.1%)	(22.1%)	(23.4%)	(23.8%)	(24.2%)	(24.2%)	(24.2%)
計	68	68	68	64	63	62	62	62
	(100.0%)	(100.0%)	(100.0%)	(100.0%)	(100.0%)	(100.0%)	(100.0%)	(100.0%)

(出典:山形県学校基本調査) ※ 括弧内は構成比

1 山形県の高等学校等を取り巻く状況

(2) 生徒数

- ・ 公立学校も私立学校も生徒数は減少傾向。
- ・ 公私比率は、概ね「公立7：私立3」となっている。

【生徒数の年次推移】

(単位:人)

	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
公立	25,619	25,092	24,573	23,992	23,331	22,737	22,130	21,760
	(72.8%)	(72.4%)	(72.5%)	(71.6%)	(71.8%)	(71.2%)	(70.9%)	(70.5%)
私立	9,578	9,550	9,320	9,519	9,149	9,208	9,095	9,101
	(27.2%)	(27.6%)	(27.5%)	(28.4%)	(28.2%)	(28.8%)	(29.1%)	(29.5%)
計	35,197	34,642	33,893	33,511	32,480	31,945	31,225	30,861
	(100.0%)	(100.0%)	(100.0%)	(100.0%)	(100.0%)	(100.0%)	(100.0%)	(100.0%)

(出典:山形県学校基本調査) ※ 括弧内は構成比

1 山形県の高等学校等を取り巻く状況

(3) 高等学校等進学率

- ・進学率は、全国と比較しても非常に高い水準で推移。

【高等学校等進学率の年次推移】

(単位:人)

	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
中学 卒業生数	11,841	12,064	11,343	11,413	10,977	10,850	10,684	10,616
高等学校等 進学者数	11,734	11,957	11,260	11,330	10,910	10,780	10,620	10,544
進学率	99.1%	99.1%	99.3%	99.3%	99.4%	99.4%	99.4%	99.3%
(参考)全国 の進学率	(97.9%)	(98.0%)	(98.2%)	(98.3%)	(98.4%)	(98.4%)	(98.5%)	(98.7%)

(出典:山形県学校基本調査)

1 山形県の高等学校等を取り巻く状況

(4) 就学支援金受給率

- ・公立は、平成26年度新入生から支給を開始し、平成28年度の受給率は80.9%となっている。
- ・私立は、平成26年度新入生から導入された新制度の受給率としては、概ね横ばいで推移しており、平成28年度の受給率は87.5%となっている。

【就学支援金受給率の年次推移】

(単位:人)

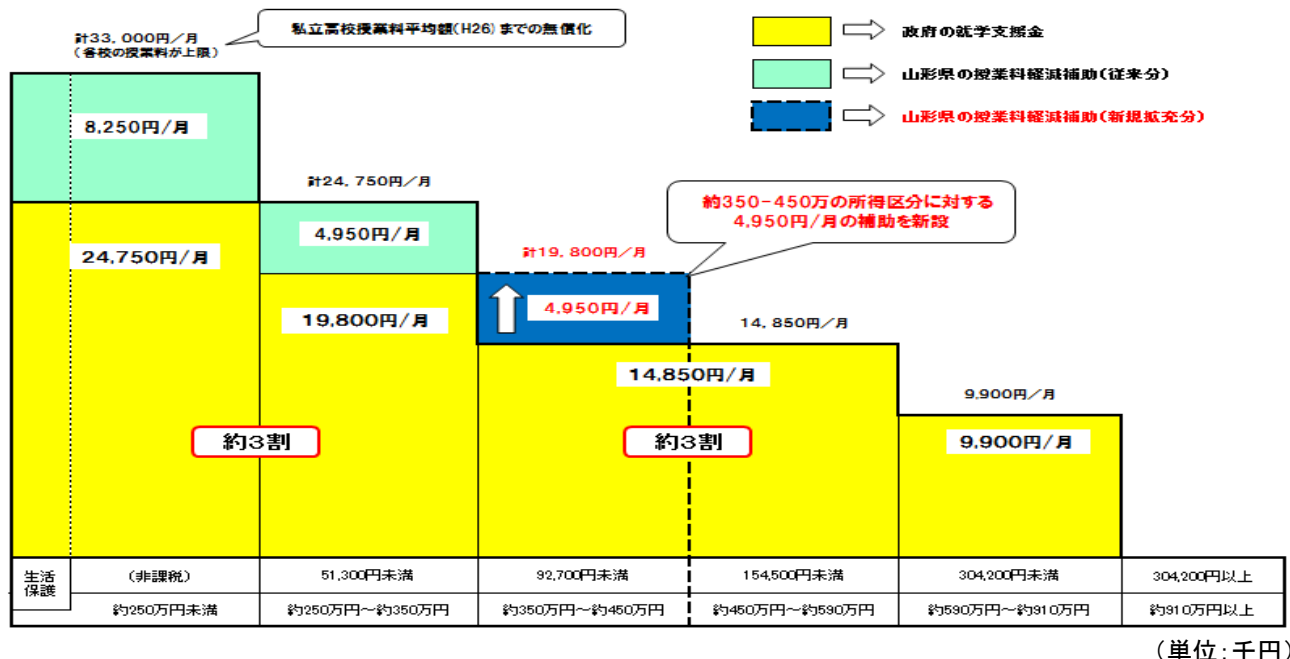
		H26	H27	H28
公立	対象生徒数	7,687	15,100	22,488
	受給資格者数	6,067	12,225	18,196
	受給率	78.9%	81.0%	80.9%
私立	対象生徒数	3,139	6,261	9,157
	受給資格者数	2,764	5,453	8,009
	受給率	88.1%	87.1%	87.5%

(出典:山形県調べ)

2 高校生等の教育費負担軽減に関する取組の状況

(1) 私立高等学校等授業料軽減事業補助金について

【平成29年度の概要】



	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
受給者数	3,056	3,491	3,982	3,711	3,498	3,438	3,223
受給額	151,115	227,839	260,630	273,320	223,821	236,392	217,002

(出典: 山形県調べ)

6

2 高校生等の教育費負担軽減に関する取組の状況

(2) 奨学のための給付金について

- すべての意思ある生徒が安心して教育を受けられるよう、授業料以外の教育費負担を軽減するため、低所得世帯の高校生の保護者に対して奨学のための給付金により支援を行っている。(文部科学省実施の国庫補助事業(1/3))
- 平成26年度の新入生から給付を開始し、平成28年度で3学年分の給付が実施されている。

【奨学のための給付金の年次推移】

(単位: 人、千円)

		H26	H27	H28
公立	給付人数	901	1,774	2,556
	給付額	20,698	115,271	199,066
私立	給付人数	496	965	1,365
	給付額	36,587	66,801	115,531

(出典: 山形県調べ)

3 就学支援金制度改正の影響

(1) 高等学校等進学率(再掲)

- ・進学率は、全国と比較しても非常に高い水準で推移。

【高等学校等進学率の年次推移】

(単位:人)

	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
中学 卒業者数	11,841	12,064	11,343	11,413	10,977	10,850	10,684	10,616
高等学校等 進学者数	11,734	11,957	11,260	11,330	10,910	10,780	10,620	10,544
進学率	99.1%	99.1%	99.3%	99.3%	99.4%	99.4%	99.4%	99.3%
(参考)全国 の進学率	(97.9%)	(98.0%)	(98.2%)	(98.3%)	(98.4%)	(98.4%)	(98.5%)	(98.7%)

(出典:山形県学校基本調査)

3 就学支援金制度改正の影響

(2) 経済的理由による中退者数、長期欠席者数

- ・公立の中退者数、長期欠席者数は概ね横ばいの傾向にある。
- ・私立の中退者数、長期欠席者数は就学支援金制度が開始された平成22年度に減少。その後は概ね横ばいの傾向にある。

【経済的理由による中退者数、長期欠席者数の年次推移】

(単位:人)

		H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
公立	中退	2	2	4	2	2	1	1
	長期欠席	3	4	3	3	2	1	1
私立	中退	10	4	4	3	7	3	2
	長期欠席	4	0	3	0	3	2	0

(出典:山形県調べ)

3 就学支援金制度改正の影響

(3) 貸与型奨学金の貸与額

- ・ 学力基準がある育英奨学金と、学力基準はないが家計基準が育英奨学金よりも厳しい特別貸与奨学金の2種類がある。
- ・ 平成21年度をピークに、貸与額は減少傾向にある。

【貸与月額】

(単位:円)

	自宅通学	自宅外通学
公立	18,000	23,000
私立	30,000	35,000

【貸与額の年次推移】

(単位:千円)

	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
育英奨学金	451,758	437,982	408,685	352,364	324,685	297,428	264,685	230,789
特別貸与	39,204	41,388	45,618	38,946	38,874	32,322	28,794	26,784

(出典:山形県調べ)